

## 八窓庵

江戸初期の茶人小堀遠州こぼりえんしゅうが、江州小室郷ごうしゅうこむろこう（現在の滋賀県）の寺院「孤蓬庵こほうあん」に造った茶室「舎那院忘筌しゃないんぼうせん」を、札幌の実業家持田謹也もちだきんや氏が買い受け移築。その後、札幌市に寄贈され現在地に移築されました。国指定の重要文化財です。

●観覧期間 4月下旬～11月上旬。

●観覧時間・観覧料 9時～17時・無料。



▲日本庭園内にたたずむ八窓庵

▼春のシダレザクラ、秋の紅葉がきれいな日本庭園



◀池のあちこちで愛くるしい姿のカモを見ることができます



▶菖蒲池

## 地域のたゆまぬ努力



▲クリーン鴨々川清掃運動

公園を流れる鴨々川は、昭和30年ごろまではきれいな川でした。しかし近隣の開発が進むにつれ、生活排水やごみの投棄などで水質は悪化しました。その後、下水道の整備や町内会などによる清掃活動の成果により再び清流が戻ってきました。現在もこのような清掃活動は定期的に行われ、良好な河川環境を保持しています。

●最後に一言お願いします  
札幌の歴史とともに歩んできた中島公園は、魅力的な資産がたくさんあります。子どもから高齢者まで多くの方に中島公園の魅力を知っていただきたいです。皆さん！ぜひ中島公園まで散策に来てください。新しい発見が次々と見つかりますよ。

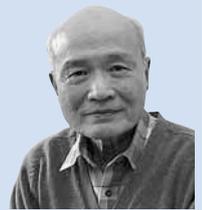
●最も強く印象に残っているのは？  
今はいまありませんが、北海道大博覧会の跡地利用でできたバラと山内壮夫の彫刻が設置された「百花園」や野球場、子供の国などは今でもその情景が目に浮かぶほどです。歌謡ショーを見に中島スポーツセンターにはよく足を運びました。中島公園の歴史上最もにぎわいを見せたのはこの時ではないでしょうか？当時の思い出は今でも自分の心に深く刻み込まれています。

●中島公園の見どころは？  
これからの季節ですと桜ですね。中島公園内の桜はエゾヤマザクラ、ソメイヨシノ、ヤエザクラの順に咲いていきますので、約1カ月見ごろが続きます。中島体育センター裏から文学館、ボート乗り場へ続く園路を散策すると心が和みます。また春一番に咲くクロッカスもおすすめです。豊平館近くの公園出入口付近やKitarra前広場、幌平橋駅前広場が特にきれいです。

●中島公園の見どころは？  
これからの季節ですと桜ですね。中島公園内の桜はエゾヤマザクラ、ソメイヨシノ、ヤエザクラの順に咲いていきますので、約1カ月見ごろが続きます。中島体育センター裏から文学館、ボート乗り場へ続く園路を散策すると心が和みます。また春一番に咲くクロッカスもおすすめです。豊平館近くの公園出入口付近やKitarra前広場、幌平橋駅前広場が特にきれいです。



- 1 イチョウ
- 2 木下弥
- 3 のびゆ
- 4 札幌パー
- 5 ハウチ
- 6 木下成
- 7 山内壮
- 8 北海道
- 9 自由広
- 10 ケヤキ
- 11 風景の



▲石川博司さん

中島公園は人々を  
引きつける魅力が  
いっぱい！

公園近くに住み、ホームページ『中島公園パークフェクトガイド』(<http://nakajimapark.info/>)で周辺情報を発信している石川博司さん(74)に中島公園の魅力についていただきました。